

## 6 純資産変動計算書（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

### 純資産変動計算書（普通会計）

平成25年度末の純資産残高1兆321億円に対し、平成26年度末の純資産残高は1兆21億円となっています。

主な増減要因としては、一般財源と国の補助金等受入により3,725億円増加する一方、平成26年度の純経常行政コストにより3,890億円減少しています。

また、災害復旧事業費などの臨時損益が、135億円減少したことなどから、1年間で純資産残高は300億円減少しています。

（単位：億円）

	純資産合計	公共資産等整備 国補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他 一般財源等	資産評価差額
平成25年度末純資産残高	10,321	4,938	11,863	△ 6,491	11
純経常行政コスト	△ 3,890			△ 3,890	
一般財源					
地方税	1,614			1,614	
地方交付税	1,166			1,166	
その他行政コスト充当財源	347			347	
補助金等受入	598	188		410	
臨時損益					
災害復旧事業費	△ 69			△ 69	
公共資産除売却損益	△ 5			△ 5	
投資損失	△ 69			△ 69	
損失補償等引当金繰入等	8			8	
科目振替		△ 290	27	357	△ 94
資産評価替えによる変動額	7				7
無償受贈資産受入	0				0
その他	△ 7		△ 7		
平成26年度末純資産残高	10,021	4,836	11,883	△ 6,622	△ 76

